

令和4年12月27日

関係機関の長 殿

北海道大学大学院教育推進機構長

山本 文彦

(公印省略)

北海道大学大学院教育推進機構オープンエデュケーションセンター
科学技術コミュニケーション教育研究部門教員の公募について

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

北海道大学では、本学における大学院改革の実現に向け、教育研究組織間の連携を強化し、本学の大学院教育機能の質の向上及び大学院の学生のために全学共通で行う支援の推進を図ることを目的として、令和4年4月に大学院教育推進機構を設置し、大学院共通授業科目、共同教育プログラムその他横断的教育に係る企画、立案及び調整を担当する教育プログラム推進部、博大学院の学生を対象とするフェローシップ事業及びその他の経済支援に係る企画、立案及び調整を担当する博士フェローシップ推進部、学士課程から博士課程までの体系的なキャリア教育及び本学大学院の学生のキャリア形成の支援に係る企画、立案及び調整を担当する博士人材育成部、大学院レベルのリカレント教育プログラムの支援、企画、立案及び調整を担当するリカレント教育推進部の四つの部、また、高等教育機関の教職員等として必要な資質の向上を目的とした研修を担当する高等教育研修センター、情報通信技術（ICT）を活用した教育及び学習支援の充実を担当するオープンエデュケーションセンター、若手研究者等のキャリア形成の促進に係る事業の企画、立案及び実施を担当する先端人材育成センターの三つのセンターを置いています。

そのうち、オープンエデュケーションセンターには、オープン教育開部門及び科学技術コミュニケーション教育研究部門のふたつの組織を設置しており、この度、科学技術コミュニケーション教育研究部門において、下記のとおり教員の公募を行うことになりました。

つきましては、貴学(所)関係者への周知方又は適任者がございましたらご推薦くださるよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

- 1 所 属：北海道大学 大学院教育推進機構 オープンエデュケーションセンター
科学技術コミュニケーション教育研究部門
- 2 公募人員：特任助教2名
- 3 応募資格：以下の条件を満たすこと。
 - ・博士あるいは修士の学位を有すること。
 - ・以下のいずれかに関わる学術的バックグラウンドや教育、実践経験を有すること。
 - (a) 自然科学（化学・生物学・物理学・地学）、医歯薬学、数学、工学
 - (b) 科学ジャーナリズム、リスクコミュニケーション、科学技術社会論
 - (c) サイエンスライティング、対話イベント実施
 - ・科学技術コミュニケーションの分野で将来にわたって活躍する意欲があること。
 - ・実務経験と教育経験の両方か、いずれかがあることが望ましい。
- 4 職務内容：
 - (1) 次の分野のいずれかの教育と実践
 - ・サイエンスライティング
 - ・サイエンスカフェ等対話イベント
 - (2) 上記の教育・実践に基づく科学技術コミュニケーション研究

※着任後は、科学技術コミュニケーション教育研究部門（CoSTEP）の提供するカリキュラムに沿って授業（講義、演習、実習）を担当していただきます。また、科学技術コミュニケーションに関する学部、大学院の授業を担当していただく場合もあります。それらの際、他のスタッフと協力し、社会人を含む受講生と一緒にプロジェクトを実施しながら教育にあたっていただきます。

※ご自身の専門分野以外の、様々な教育・実践ならびに組織運營業務にも積極的に関わって頂きます。科学技術コミュニケーションの新しい分野の実践手法を開拓する創造性とチャレンジ精神をお持ちの方の応募をお待ちしています。
- 5 採用日：令和5年5月1日、もしくはそれ以降のできるだけ早い日
- 6 任期：採用日から令和8年3月31日まで（更新する場合があります）
- 7 試用期間：あり（1ヶ月）
- 8 給与：北海道大学特任教員就業規則に基づく。

- 9 休 暇 等：北海道大学特任教員就業規則等に基づき付与
- 10 勤務形態：(1) 専門業務型裁量労働制を適用 ※1日に7時間45分労働したものとみなす
(2) 休日 土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に定める休日、12月29日～1月3日、その他大学が指定した日
(3) 休暇 年次有給休暇、特別休暇（有給）
- 11 健康保険等：文部科学省共済組合，厚生年金，労災保険，雇用保険加入
- 12 募集者の名称：国立大学法人北海道大学
- 13 受動喫煙防止措置の状況：特定屋外喫煙所を除き，敷地内禁煙
- 14 応募締切：令和5年2月9日（木）必着
- 15 応募書類
(1) 履歴書（市販様式・PC作成可。）
(2) 業績目録
①研究業績：学術論文、著書、学会発表、科学研究費等競争的資金取得状況等に関する一覧
②教育業績：大学内外での教育経験に関する一覧。特に科学技術コミュニケーションに関する授業があれば、その特徴と共にまとめてください。
③実践業績：科学技術コミュニケーションに関する活動実績の一覧
(3) 主要な業績・作品 3編以内
(4) 小論文。これまでの経験をふまえ、CoSTEPでどのような教育・実践・研究を行いたいのか（2,000字以内。様式自由）

※上記書類の作成に当たっては、CoSTEP公式ウェブサイト等をよく読んでCoSTEPの活動の理念と内容を十分理解した上で作成して下さい。ただし、現在の活動内容を引き継ぐだけではなく、さらに新しい活動を提案して頂いてもかまいません。CoSTEPの活動状況については、下記ウェブサイトをご参照ください。

<https://costep.open-ed.hokudai.ac.jp/costep/>

16 提出先

応募書類は、以下のメールアドレスあてにお送りください。なお、件名は「オープンエデュケーションセンター科学技術コミュニケーション教育研究部門教員応募」としてください。

E-mail：[jinji@academic.hokudai.ac.jp](mailto:jinja@academic.hokudai.ac.jp)

※応募書類に含まれる個人情報は、本選考目的以外には使用いたしません。

17 採否の決定

書類選考および面接を実施して決定します（面接は令和5年3月上旬にインターネット通話システムを使って実施予定）。

18 問合せ先

〒060-0817 札幌市北区北17条西8丁目 北海道大学学務部学務企画課（総務担当）

TEL 011-706-7464 / FAX 011-706-7854

E-Mail jinji@academic.hokudai.ac.jp

担当者

川本思心（大学院教育推進機構 オープンエデュケーションセンター 科学技術コミュニケーション教育研究部門・部門長）

E-mail: costep-koubo@ml.hokudai.ac.jp

TEL: 011-706-5320